

音楽に関する情報といっても、ジャンルや作曲家、歌詞、楽譜など、内容は多岐にわたります。そこで探し方の一助として主な資料に簡単な解説のコメントをつけてご紹介します。特に表記のない資料は**本館3F**にございます。こちらの資料は館内閲覧のみとなっております。閉架資料をご希望の方は、職員までお申し付けください。ご不明な点につきましては、司書までお気軽におたずねください。

■辞書・辞典など■

<p>『音楽大事典 全6巻』 (平凡社 1981年～) <760.3/24></p>	<p>日本と東西世界の古今の音楽を総合するとともに、芸術音楽、民俗音楽、大衆音楽の全分野にわたって人名、曲種、理論、用語、楽器、演奏など全般を詳述。総索引付き。</p>
<p>『ニューグローヴ世界音楽大事典 全21巻、別巻1・2』 (講談社 1993年～) <760.33/25></p>	<p>総合的な内容を網羅した音楽の百科事典。ヨーロッパ社会以外の音楽に関する項目も充実している。元々は英語版による事典だが、日本語版の刊行にあたり、日本音楽に関する項目も補充されている。</p>
<p>『新訂 標準音楽辞典 全2巻』 (音楽之友社 2008年) <760.33/10A></p>	<p>楽語・人名・曲名を網羅して収録している。著名な作曲家の作品に関しては、全作品を一覧表の形で掲載し、容易な検索を可能としている。また、古今の日本の音楽家を多く収録している。</p>

■クラシック関連■

<p>『ラールス世界音楽事典 全2巻』(福武書店 1989年) <760.33/1></p>	<p>作曲家、演奏家や作品だけでなく、楽器、ジャンル、技法等約8000の項目があり、オペラやバレエの項目にはあらずじがついている。また『ラールス世界音楽人名事典』<760.33/2>は人名項目のみをとりあげており、作曲家別、演奏家別等の分野別索引もついている。</p>
<p>『音楽テーマ事典 全3巻』 (音楽之友社 1983年) <760.3/28></p>	<p>作曲家・曲名・譜例を合一させた事典。クラシックについて、約24000の譜例が収録されている。第1巻は「交響曲・管弦楽・協奏曲」、第2巻は「室内楽曲・独奏曲」、第3巻は「歌劇・声楽曲」の構成となっている。</p>
<p>『クラシック音楽作品名辞典』 (三省堂 2009年) <760.33/4A></p>	<p>1243名の作曲家ごとに、約45200曲の作品名を収録。作品名とその原綴・作曲年・初演年・編成、作品の客観的解説・歴史的背景をも解説できるデータブック。</p>
<p>『最新名曲解説全集 全28巻』 (音楽之友社 1979年～) <760.9/21> (3F公開書庫)</p>	<p>交響曲、管弦楽曲、協奏曲、室内楽曲、独奏曲、歌劇、声楽曲のジャンル別に巻が分けられ、概説が付けられている。作曲家が生年順に配列され、曲の概説、作曲の経緯、初演、出版、演奏時間、解説が豊富な譜例付で記されている。※貸出可</p>

■日本の音楽■

<p>『邦楽百科辞典 雅楽から民謡まで』(音楽之友社 1984年) <768/17></p>	<p>日本伝統音楽全般を扱った辞典。古代から現代まで、すべての種目の音楽を対象としている。項目数も多く、用語の説明に比重が置かれているため、使いやすく便利。</p>
<p>『日本童謡事典』 (東京堂出版 2005年) <767.7/229></p>	<p>日本の児童歌曲についての事典。わらべ唄、唱歌、童謡、戦後の子どもの歌の歌詞が収録されている。<事項><作品><人名>の3種に分けて約500項目を立項。</p>

『日本民謡大事典』 (雄山閣出版 1983 年) <767.5/58>	日本民謡とそれに付帯した民俗芸能に関する項目を収録している。巻頭に「分類別曲目一覧」「府県別曲目一覧」、巻末には「唄い出し索引」がある。曲だけではなく、民俗芸能に関することも多く掲載されている。
『日本のわらべうた 全3巻』 (文元社 2009 年) <767.7/236> (閉架資料)	歳時・季節歌編、戸外遊戯歌編、室内遊戯歌編の3冊からなる。それぞれの歌ごとに歌詞・解説・楽譜を付して紹介しており、解説には行事の由来や遊戯方法などが記述され、類歌も掲載している。※貸出可
『唱歌大事典』 (東京堂出版 2017 年) <767.7/248>	明治以降、1947 年までに刊行された文部省著作の唱歌集と音楽教科書、主だった民間発行の唱歌集と楽曲などから延べ 2534 曲を掲載。巻末には全掲載曲の 50 音別索引 (唄い出し付) がついている。

■その他■

『世界の国歌総覧』 (悠書館 2008 年) <767.5/156>	世界 198 か国の国歌を収録しており、歌詞・楽譜が収録されている。原語による歌詞には日本語訳がついている。
『ジャズ詩大全 1～20巻』 (中央アート出版社 1990～) <767.8/402> (閉架資料)	曲とその成立、作詞者、作曲者などについて解説を付して紹介しており、原詩と日本語訳、カバー写真も収録されている。別巻としてクリスマス編とアーヴィング・バーリン編もある。※貸出可
『洋楽ヒットチャート大事典』 (小学館 2009 年) <767.8/450>	日本での洋楽ヒットポップスの事典。ポップシーンの流れ (ヒットチャートランキング) と、2000 組以上のアーティストの略歴が紹介されている。
『新グローヴオペラ事典』 (白水社 2006 年) <766.1/250>	上演頻度の高いオペラ 264 本を作品名の五十音順に掲載。作曲家、および作曲家別題名索引、登場人物索引、歌詞・原語対照索引、歌詞・欧文一覧など、検索手段が多数用意されている。
『ロック・エンサイクロペディア 1950s-1970s』 (みすず書房 2009 年) <764.7/503>	ロックを中心に、ブルーズ、ジャズ、ソウル、R&B、フォーク、ポップをも網羅した百科事典。人名・グループ名索引、事項索引が収録されている。
『音楽の賞事典』 (日外アソシエーツ 2010 年) <760.36/4>	2010 年 8 月までの、国内外の音楽に関する 161 の賞について、賞の概要と第 1 回からの受賞者情報が調べられる。巻末に受賞者名索引もある。
『音楽教科書掲載作品 10000』 (日外アソシエーツ 2011 年) <760.31/4> (閉架資料)	1949 年から 2009 年発行までの小・中学校・高校の音楽教科書に掲載された楽曲約 10000 作品を、作者ごとに記載した目録。作品名索引もあり、いつどの教科書に掲載されたかを調べることができる。

■インターネット情報源■

国会図書館リサーチナビ 目次データベース	タイトルや著者名に加えて目次の情報も検索対象としている。楽譜集や童謡集の目次にある曲名等から検索できるため、曲名がわかっているときに利用すると便利。(https://rnavi.ndl.go.jp/mokuji/index.php)
楽譜ネット	書名、曲名、アーティスト、出版社などから検索することができる。(https://www.gakufu.ne.jp/)
歌ネット	J-POP、童謡など多様なジャンルを対象に、歌手名、曲名、歌詞の一部のフレーズから検索ができる。(https://www.uta-net.com/)

(参考資料) 国立国会図書館リサーチ・ナビ (https://rnavi.ndl.go.jp/jp/guides/music/list.html) 「音楽」